

① 伐採方法が皆伐、造林方法が人工造林の場合

伐採に係る森林の状況報告書

令和5年2月28日

〇〇市長 様

伐採した森林が所在する市町村の長とする。

住所

連絡先

報告者 氏名

〔法人にあっては、名称及び代表者の氏名〕

提出日は、伐採の期間の末日から30日以内です。

年 月 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

〇〇 市 △△ 町 大字 〇〇 字 △△ 1234-1 番地、1234-2 番地

①伐採箇所ごとに報告書を作成する。
②複数地番にまたがる場合は、該当する全ての地番を記載する。

2 伐採の実施状況

伐採面積	2.00 ha(うち人工林 2.00ha、天然林 ha)		
伐採方法	皆伐・択伐	伐採率	100%
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有・無	伐採率は、立木材積による伐採率(%)とする。	
作業委託先	株式会社〇〇		
伐採樹種	すぎ		
伐採齢	△△年		
伐採の期間	令和4年12月15日～令和5年2月15日		
集材方法	集材路・架線・その他()		
集材路の幅員・延長	幅員 〇〇m ・ 延長 △△m		

届出書の「伐採の計画」に従ったものとする。

全ての地番の伐採面積の合計を記載する。
※小数第2位まで記載(第3位で四捨五入)

3 備考

注意事項

- 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びびくろまつをいう。)、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇～〇)」のように記載すること。